かがやく杉谷っ子のために

ONE PEAM

島原市立第四小学校 学校だより No.140 令和5年6月28日(水) 文責:校長 大槻浩二

Smile & Challenge 育友会学級対抗球技大会

6月25日(日)に育友会学級対抗球技大会として、4年ぶりにミニバレーボール大会が復活しました。各学級から1チーム、職員チームも併せて8チームで競技を行いました。2ブロックに分け、リンクリーグで上位2チームを決める予選リーグを行い、各ブロック | 位同士で決勝戦、2位同士で3位決定戦を行いました。

久しぶりの大会でしたが、どの試合も白熱した試合が続き、体育館は熱気と歓声に包まれました。子どもたちの大きな声援の中、好プレー、珍プレーありの Smile いっぱいのすばらしい大会となりました。各学級の保護者間の絆も深まったことと思います。

結果は、次のとおりです。

【順位・ハッスル賞】

優 勝	5年Ⅰ組
2 位	4年1組
3 位	6年1組
ハッスル賞・男性	松本 力さん
ハッスル賞・女性	下岸 智子さん



準備をしてくださった、本部役員、体育部、学級代議員、各チームの代表の方に感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。



【優勝 5年2組】



【2位 4年 | 組】



【3位 6年 | 組】



らない こ と んです。 の た 大切さを すぐあきらめると何も上手にはならな 話 知り を聞 ŧ らした。 て 伝えることとあきらめ 人間は 組 伝えないとわか

五

年生

「夢の

教室

での感想です。

部抜粋です。

うことが必要だなと思いました。 ありますが、 だから、 そんな時にあきらめずに壁に立ち向かたしも陸上で嫌になることもたくさん

広まるという事が、 夢や思ったことは、 先生の話を聞いてわかりました。 伝えることで可能性が

思 っ ぼ の夢 かってくれる、 たのは くは、 それでも無理と思わずに挑戦し続けると 大切だとわかりました。 しっかり持ち、相手に伝えることで相手も. 今日 「伝える」ということです。理由 もしくは反対する人もいるかもし のユメセンセイの話で特に大事 は、 ずだと 自 れわ分

> 人の夢を 夢にとき 1 1" 8 \uparrow 1+ 1= वं भी 3 Θ はに きらめ

で作品を作っており、 六年生の子どもたちも卒業前に夢を言葉とイラスト の姿を嬉しく思う。 伝えること」「口に出すこと」の大切さを学んだ。 自分の夢を発表することに抵抗のない子どもたち 昔、 の 教室で一流アスリート 流行したドラマの名言である。 昨年の五年生もそうであったし 素敵だなと思った。 のユメセンセイから

みになるに違いない なるし、 夢を口に出すことで、 生きがいにつながるのだと思う。 明確な目標になり自 分 の 励

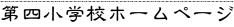
夢や憧れを持つことは、学ぶことへの意欲

い付けに

できる。 目標や目的をもって Challenge してほしい。 自分の夢を大切にする子は、 子どもたちには、 自分の夢を周りに伝 友だちの夢も大切に え、 明 確

を応援できる子に育てたい。 人の夢を笑ったりバカにしたりせず、 お互 い に

りたい。 筋を教え、 うかは、 子どもが夢を語る時には、 周りの大人こそ、 大人が決めることではない。 励ましたり助けたりするサポー そうでありたい。 夢を実現する方法や道 実現可 . タ ー 能 であ かど



https://4sho.shimabara-edu.com/

※更新を心がけています。ぜひ、お気に入りへの登録を!



←QR コードで

ジャンプ!